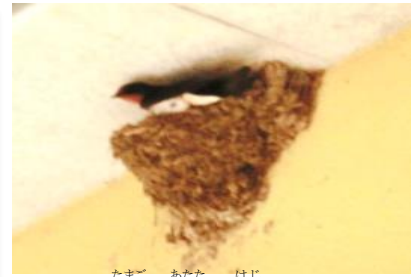


れいわ ねん かつ にちはつごう だい ごう
令和4年6月30日発行 第3号

し ぶ や し ょ う 渋谷の荘だより

いま い みらい にな しぶちゅうせい
「今を生き 未来を担え 渋谷中生」

やまとしりつしぶやちゅうがっこう
大和市立渋谷中学校



ツバメが卵を温め始めました。

6月は、沢山の行事が学年ごとに実施され子どもたちにとってはとても良い体験と思い出作りができました。今年度も感染症が心配される状況下で活動制限はありますが、今後も学習以外にも様々な体験ができるよう活動の充実と工夫を図っていきたくと思っています。

ねん 2年 キャンプ

じっこういいんちよう 実行委員長

てら おさとみ 寺尾理美

「SSSクラスの思い出 ～大親友と大自然で大冒険～」のスローガンのもとキャンプに向けての活動が始まり、運動会の終了とともに、クラスタンスの練習や各係の活動に熱が入っていきました。

この2年間は新型コロナウイルス感染症の影響から、キャンプの中止または日帰りとなっていたなかで、今年度は感染症対策を講じながら、キャンプを決行することができたのは、保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげです。ありがとうございました。

キャンプ1日目は登山を行いました。どこまでも続く長い道のりで、次第に体力を消耗し、諦めそうになりながらも互いに励ましあう姿や、頑張った先に見えた頂上の景色にはこれまでにない達成感を感じている生徒の表情がありました。水筒に入っている冷たい麦茶をゴクゴクと飲み、「麦茶ってこんなに美味しいんだね」と言っていた会話がとても印象的でした。

キャンプ場に到着してからは、班で協力し作ったカレーやキャンプファイヤーなど目に映るすべての瞬間が生徒の心に深く刻まれたものとなったようです。

2日目にはウォークラリーやマス揃みなどを行いました。今回のキャンプを通して、日常生活では触れることの少ない自然に触れ、そのなかで仲間と協力し行動を共にすること。少し不便な生活のなかで見つけた小さな幸せや喜びを感じる。そして普段の生活がいかに恵まれたものであるかを感じることができたのではないかと思います。

キャンプは終了しましたが、これから日常の学校生活に戻っていく中で、このキャンプにむけて頑張ってきた1人ひとりの取り組みや頑張りを振り返り、評価しながら、この経験をこれからの活動につなげてよりよい学年集団として過ごしていきたいと思っています。



1年生は、学年スローガン「一緒全進 TeamRed ～なりたい自分になるために～」を胸に、6月3日（金）初めての学年行事、こどもの国遠足に行ってきました。行事は、教室では学ぶことのできない「学び」を実現するためにあります。1年生の遠足のねらいは、

- ① 助け合いの精神を学ぶ
- ② より良い人間関係の築き方を会得する
- ③ 役割と責任を果たし、集団生活をよりよくなる

の3つでした。3つの「学び」を自指し準備を進めてきました。この3つを実現するために行ったのが、フォトラリーです。フォトラリーとは、こどもの国園内の風景の写真と園内マップをヒントにその撮影地（CP）に班ごとに行く。というものです。撮影地のCPには、キーワードがあり、そのキーワードを集める活動です。また、先生のいるCPもあり、全員で協力しなければ達成できない課題に取り組み、クリアするとキーワードを見ることが出来ます。順路も設定されていない為、どこへ向かうか、班で話し合い、意見を交換しながら、合意形成（意見を一つにする）を繰り返していきます。

当日は、午後が雨になってしまい、午前の日程だけになってしまいました。午後のレクリエーションが中止になってしまったのは残念でしたが、午前のフォトラリーでは、班賞みんなで写真をのぞき込み、自分の意見を伝えあい、一生懸命にCPを探す姿がありました。

先生のいるCPでは、協力しなければ達成することのできないゲームに取り組みます。例えば、全員で半円のパイプを持ち、そのパイプを繋いで、ゴールまで一度もビー玉を落とさずに運ぶ「パイプライン」に挑戦しました。落とさずにビー玉を運ぶためには、声をかけあい、前後の友人を思いやり、上手いかなければ改善策を話し合い、苦手な子がいれば助け合う必要があります。何度もやり直し、ビー玉がゴールの缶に入ったときは、「イエーイー！！」と自然と歓声が上がります。「ビー玉が缶に入る。」そんな些細なことが、宝物の瞬間になります。



パイプラインの様子

その喜びは「助け合う」という人類普遍の喜びだからなのでしょう。人は、誰一人として同じ人はいません。得意不得意、好き嫌い、考えること、すべてオンリーワンで、完璧な人などいません。どこか欠けているからこそ、相手を思いやり、協力し、助け合い、チームになることができます。そのチームでは、一人では出せない大きな力を発揮し、喜びも何倍にもなります。

遠足を通し、学年スローガン「一緒全進 TeamRed ～なりたい自分になるために～」を学年全員で表現することが出来ました。これからも、「なりたい自分」を自指し、進んで行きます。しかし、その道のりは険しく、遠いため、気が付くと目標を見失ってしまいます。そのために、赤学年のチームがあります。みんなが頑張っているから、自分も頑張れる。目標を見失い、歩みを止めるなら、一人の為に全員で足を止める。一緒に一步一步、赤学年の全員で、なりたい自分に向かい前進する。そんな学年になる為の最高のはじめの一步を踏み出すことが出来ました。赤学年のこれからが楽しみになる、初めての学年行事になりました。

